

10. 円通山 須彌サミ寺

- ・佐太来迎寺(現守口市)に伝わる『須弥寺縁起』によると弘法大師が天長3年826頃当地に巡錫し、草庵を結んだのが開創。延久年間1069-74に石清水の宝殿より観音を迎え遠通山清水寺としたところ、寛永21年(1645?)領主永井尚政により現在の寺名に。
- ・宗派は、融通念仏宗・佐太来迎寺の末、明治に浄土宗、昭和に西山浄土宗と、転々。
- ・須弥寺本堂は享保15年1730の建立。阿弥陀如来坐像(阿弥陀堂)、石清水八幡宮誓固十一面観音菩薩像(観音堂)。鐘楼は宝暦8年1758建立。
- ・鐘楼の前の巨石は寺院が建立される以前の古代の祭祀の対象物。(『交野市史』)
- ・本堂の前の高台にあるヤマモモの大木は交野市の保護樹木。



Panasonic
松愛会

寝屋川支部

散歩de史跡

第175回

交野(二)
私市